

施工について

ボディの状態によって別途必要なものは？

塗膜状態に問題があるままコーティングしても満足する仕上がりを得られない事があります。

その場合は、以下の前処理対応表を参考に状態に応じた前処理を行ってからコーティングしてください。

前処理対応表

症状	対応ケミカル	作業方法
鉄粉による軽度のザラツキ かなりザラザラしている	アイアンフロート SPネンド	作業方法 1 スプレー
塗装が曇っている	S Pネンド、コンパウンド	1 ネンド作業 磨き作業 2
ボディ下部にピッチが付着	ピッチクリーン	濡れたままの状態で塗布
バンパーやミラーに付いた虫	メンテナンススプレー	濡れたままの状態ですプレー

1 作業面のゴミや埃を洗い流してから行ってください

2 コンパウンドはボディ色や状態によってチョイスしてください

(使用可能製品：ハード1-L、ハード2-L)

1 ネンドを使う際に付く微細なネンドキズの除去

2 曇りの程度や状態に応じた作業をしてください

一意的なソリューション ID: #1015

製作者: aw

最終更新: 2009-11-26 04:03